Jade

Rabbit王

兎峰

5 5 7

8 峰

m

国

|際交流を始めています。

な 極

お 的 め

群

0)

15

英語

は

流暢で、

工 7

ステ

1

バ

ルに送る企

画

を進

を

初

モー した。 的 関係に道筋をつけまし 動を知ることが 得られない中国登山界の でした。 た意味合いの、 7 月 24 ~ 届山地戸外安全与健 国で唯ひとりと言っ 招待してくれたのは会議 知ら 今までの 26 日 官製登山協会の情報では れるア 四 劉勇博士です。 川大学戸外運 ~でき、 大変有意義な経験 海外講演とは違 で講演をしてきま ル ピニストです 康国際会議 た。 今後の協 7 息吹と胎 同 動 0 13 氏は 研 玉 プ 究 口

中 玉 見えてきた新 74 Ш 大学 で た 0 講 な る 演 展 ょ n

中 村 保

とチョ 初登頂 0 省では はエ で中国 材です。 生まれで現在46歳、 Jon Otto, 013年ネパール Bamongo Japanese Alpine News∵ 峰 0 ベ m 初登頂、四姑娘山岩・Yangmolong 莫龍兒 記 1 あ と15年 レ ア 掲載しました。1969 録 ス 登山家としては異能な人 19歳でフランスの登山 ゙゙メリ Tim Boalter と は、 オユーに登 1 を途 南極半島の 力 英文ジ 争 ク Щ · ラ 断 頂 歴 ヤ 1 6 正は本格 未踏峰 念)、 2 念)、四川 (この時 組 1 0 回 6 ナ 6 h 1 $\widehat{2}$ 0 で 家 的 \dot{O} 4 ル

Jon 長Steve アメリ 登 Ottoは成都に住み、 Dragon's Teeth 人で坂下直枝さんと親し 、ライマーの指導をしてい 三頂の審査委員を務めてい 黄金のピッ 劉さんは2012年にフランス 目の挑戦をします。ちなみにJon 姑 1 (世界で2番目に高い未踏峰) - を開 Ottoと初登 東カラコラム・セサルカンリ 娘山 力 Swensonさん Щ 拓してい 岩 岳会(AAC)とは前 峰 ケ 群 ル賞 5 2 6 0) ・ます。 最 (ピオレド 後 (小生 0 0) (1) 未踏 ます m .ます。 を 0) 玉 初 知 通 会

[際登山アウトドア会議]

国

 \mathcal{O}

几

Ш

大学から招待され



2015年(平成27年) 10月号(No. 845) 公益社団法人 本 山 日 둆 会 The Japanese Alpine Club 定価 1 部 150 円 会員の会報購読料は年会費に 含まれています URL http://www.jac.or.jp

e-mail jac-room@jac.or.jp

\blacksquare 次

中国・四川大学での講演より――見えてきた新たなる展望・・	1
紅葉の剱岳にて 全国安全登山普及講習会報告・・	4
司志社大学極西ネパール遠征報告・・	6
日本大学山岳部ザンスカール遠征2015登山報告・・	8
平成27年度支部合同会議開く	
聖域なき経費削減が課題	
全国9ブロックで活性化図る ‥	9
東西南北	11
図書受入報告・・・・・・	11
図書交換会出品目録および購入申込みの案内・・	12
活動報告・・・・・・	14
集会委員会	
新入会員・・・・・・・・・・・・・・・・・	14
会務報告	15
ルーム日誌・・・・・・・・・・・・・・・・・・	17
会員異動	17
INFORMATION ·····	17
編集後記	19

▶日本山岳会事務(含図書室)取扱時間 水・金・・・・・・13~20時 第2、第4土曜日……閉室 第1、第3、第5土曜日……10~18時

頂 ほ かに 今秋には も新 🎧 山地户外 生命至上

第四届山地户外安全与健康

国际 会议

劉さん 含め アウト は 登 F Щ ア・ 0) みならずスキ スポー ツ万能 も 四川大学・国際登山アウトドア会議2015

は長野でスキーです。 劉さんの家族は名門 お父さんは四川 東奔西 ヤ 今年の春は北海道、 ンピオンで、 妹さんは たい 現在 アスリー 大学医学部 、ん活 テニスの 0) は北 来年 出 \mathcal{O} 動 よう ŀ 的 京

年 家でもあり、 著名な教授でした。 前に台北で開催された国 一ス・ 勇 博士と知り合 ス クー ル を開 こったの 7 は、 11 3

じて

関係

が

あ

ŋ

中

玉

の若手ク

ラ

を A C

0)

クライミン

グ

です。 で培った海外人脈のお陰です。 医学シンポジウムで、 交通大学など中国の名門大学10校 岳協会に招待されて講演をした折 ん。これもJapanese Alpine News 実質的な主宰者の四川大学は、 登山の世界は広くありませ 清華大学(北京)、上海 中国台北

写真家・大川健三さんは管理局の 以下6名の一行の参加でした。 観光事業などです。正式参加者は 特別顧問をしています。大川さん れ始めました。 のシャモニ」に育てようと力を入 川省は景勝地・四姑娘山を「中国 山風景名勝区管理局から新任局長 なかでも目をひいたのは、 範大学、 学技術大学、成都体育学院、四川師 対策・高所対策・救援・健康管理 ウトドアに関して登頂記録・安全 四川大学教授らの関係者、 テーマは広範にわたり、 四川登山協会など多数で 現地在住の日本人 西南科 四姑娘 登山 四



天府広場と四川科学技術館(会場)

川科学技術館です。

のうちのひとつです。今回は4

回

目の国際会議で、開催場所は成都

中心部、天府広場に隣接する四

した。 うです。 関です。 青海、新彊)は官製のいわば行政機 れましょう。共産主義体制の中、 ました。多彩なプログラムでした。 と政策についてレクチャーがあり され、中国・韓国・日本の観光動態 る清華大学の男女2名の研究員で 計画を医学面からサポートしてい 国家プロジェクト、 でいます。 中国人の登山の現状について触 韓国からは大学教授が招待 登山許可の授与、 観光地も官製支配が及 国北京、 異色だったのは中国 四川、 月面有人飛行 チベット、 登山 登 料 $\overline{\mathcal{O}}$ h

で次の話をしました。 行司会役でもある劉さん自身は、 語でスピーチしました。 た。 0) 呼んでくれた次第です。 講演のファースト・ゲストとして 生を横断山脈研究会会長の立場で う実態を知っている劉さん 世界で情報がありません。そうい の多くは、 活動範囲は狭いです。小生のフィ つありますが、 少数の先鋭なクライマーが育ちつ で登らせるスタイルが一般的です から許可を取り、 民間の登山ツアー会社が登山協会 なりつつありますが、 は知らないと言っていいでしょう。 とんどは有名になっている山以外 執行機関です。 **|関から派遣されます。** ゼンしました。 ・国隊初の南極半島遠征登山をプ スライドを使い、 ルドである東チベット辺境の 劉さんのアドバイスにより英 方、中国の登山志向は旺盛に ヒマラヤの東」 彼らにとっては未知 エリア的には未だ 私は講演の冒頭 著名な山に団体 を紹介しまし 「最後の辺境 今のところ 講演の進 160枚 彼らのほ が、小 \hat{o} Ш

Mountaineering in China J ·国 登 Щ [指南 \triangleright Guide (中国 t o

も長く不可解な土地として残るで

その一部はこれ

峰が存在します。 この神秘的

複雑な地形がこの

州政府の官僚で、

共産党地方幹部

新任の董平局長はアバ

として出世コースを歩んでいるよ

の徴収、

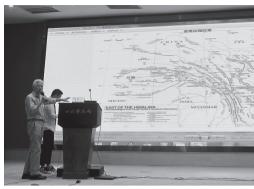
商業登山

の企画支援、

証明書の発行など、 幹部の大半は政 登山 行政 府 0

中国の登山界にとってもこの2つ 多い念青唐古拉山東部と崗日嘎布 登山協会・ の広大な山系は、地理上の空白部 っていることに気づくでしょう。 山群がすっぽり抜けて、 アルプス』の核心部、最も未踏域 図」をご覧いただくと『チベット 1993)の冒頭の「中国高峰分布 成都地図出版 社共 編 劉勇博士の講演

拉山東部から横断山脈の東縁まで として扱われてきました。 [チベットのアルプス] 念青唐古 な辺境には無数の未踏 信じがたいほど 山域を特徴づ 白紙にな 0



中村会員の講演

め誰 す。 は共著にすることも考慮したい ル る日本山岳会110周年事業記念 言っています。 の提供に協力してほしい、 で纏めたいので情報・写真 役立つだろうし、 ジュの国と四川西部高地 また、 『ヒマラヤの東地図帳』が大 も企画したことの 劉さんはこれから1~2年 中国では登山協会も含 横断山脈 (三江併流ゴ 小生が手がけて 協力は惜しま ない ある につ 、探検 地 ع 15 図 13

絡を取り合い、

兀

Ш

Щ

この情報 は

交

を続けてい

、ます。

次回 \hat{o}

過川

ッ

に 25 座、 東)に50

念青唐古拉山東部に20

ブータン国境沿い

(東商夾布から

座、

マクマホン・ライン上

大まかに数えただけでも、

中

国

る山域がほかに存在するだろうか。 踏峰がこれほどたくさん残ってい 界) 』です。

m

を超える未

も利用させてほしいと言

こってい

ま

ため小生の内外のネットワー

ク

の創設を考えています。

そ

テラ・インコグニタ

(未知の

世

0

座

崗日嘎布に40座、

三江併流

深いゴルジュの

国に20

座

兀 川西

る所以です 存在します。 部高地に10

最後の辺境と表現す

唐古拉山に50

こんな状況ですが、

欧米的な登

しょう。

知られざる未踏峰と氷河

Щ

クラブをつくる機運も興って

13

最も集中している念青唐古拉

ます。

劉さんは「Chinese Alpine

易貢蔵布の北側は今日

こでも

CSTM

記念写真

年次晩餐会開催のご案内

9月号上でお知らせしたとおり、12月5日(土) 京 王プラザホテルにて年次晩餐会を開催いたします。 期日=12月5日(土)

場所=新宿・京王プラザホテル本館4階・5階 今年は日本山岳会創立110周年記念にあたり、晩 餐会を第1部は記念式典、第2部を晩餐会とします。 *本年の催物は、アルペンフォトビデオクラブの 展示、図書委員会主催の図書交換会、また、日本 山岳会学生部ネパール東部登山隊2015が全員初登 頂を果たしたザニェⅡ峰の報告会、および中村保 氏の講演会を開きます。

●110周年の記念式典・晩餐会には配偶者および付 き添いの方のご参加できます。ご希望の方は返 信用はがきの余白にお名前をご記入ください(会 費1万5000円)。

> 総務委員会委員長 今田明子

図55葉、 と言ってくれています。 地図帳の販売の支援は惜しまな ヤ出版です。 松山峰子さん、 作 理と探検史・登山史を含む、 H 0 図・ 本語・中国語の3ヵ国語版、 地図帳は菊倍判352頁 帰国後も劉勇博士とは緊密に連 と勇気づけておきました。 竹内康之さん、 写真530 なお、 出版社はナカニシ 中国でのこの 枚、 中国語訳 概説に地 、英語 編集 地

され 寿を過ぎても、 か す F \mathcal{O} 03年から始まった海外14カ国 ŀ 生を20名ほど短期留学さ 力 よう段取りをつける由です。 ドア観光行政を勉強させます。 残されているようです。 かりました。 講演で欧米・ニュージー ます。 ッジは来年、 インド・韓国は一巡してい 今回お膝元の中国から声 時の変遷でしょう。 もう少しやること 新たな展望が予感 チベット から学 -ラン この 30 が

IJ ·ズム 力 レッジ から招待する

紅 K (全登 山 普及講 習会報

告

ていただいた。日本の山岳地帯を最も深く分け入った山での厳し第3回となる今回も国立登山研修所剱沢夏山前進基地を利用させ 睦を深めることができ、 理屈抜きに特別な存在である。 楽しさを満喫してくれたことと思う。 実に有意義な時間を過ごすことができた。 この地で全国の仲間が 私たちにとって剱岳は まって親

はおらず、多くがヘルメット着用 った。 13 で真剣に剱岳に挑んでいる。 . え 数十年に一 さすがに観光気分の 剱岳は別山尾根ル 山々は大勢の登山 般ルートでは最難度であ 度という幸運な5連 1 [者で賑わ 登山 ートとは 著



剱岳山頂

入山。

扇沢始発トロリー

で出発し

たものの大勢の観光客であふれて

を避け、 ライバシーがない」との返事だっ と聞いたところ、 が特別に増えたわけではなさそう 行で1人テントが多いため、 テントでいっぱいだが、 も完全予約制で、 登山者が目立つ。 えれば気持ちはわかる をとってけしからんと言う人もい て自然なことだ。 を過ごすのは、 である。 「なぜ1人テントを持参するのか」 体力さえあれば混んだ山小屋 月26日(土)、 剱沢キャンプ場はカラフルな 山小屋事情や若者気質を考 1人テントで贅沢な時間 ある30代のキャンパーに 山の楽しみ方とし 霧雨の室堂より いずれ スペースばかり ガイド 「山小屋にはプ 最近の流 -登山も多 \dot{o} Ш 人数 小屋



前進基地内にて

る。 高速度は時速260㎞から310 替わり、 入の3代目 つるぎ は事故も多発。 がここで活躍されている。 長にあいさつ。 山県警山岳警備隊の柳澤義光副隊 に紅葉が始まっている。 緊張しながら下って雷鳥沢はすで 火災害もこの紅葉時期で記憶に新 もない。 咲く道を一ノ越へ歩いた記憶があ で降りて静かなシナノキンバ 15 km にアップ。 た。 今は登山道が廃道になって駅 硫黄臭のする道をちょっと 思い返せば、 搭乗定員は倍の16 昨年9月27日の御嶽山噴 富山空港から剱沢ま 今シーズンから導 上智大山岳部OB は、 雷電とい 剱沢で富 5連休 ´1 . う 駅 0)

> ぱい経験をした沢で気になった。 しへリ搬出した。学生時代しょっ 北又谷で大学生の事故を発見 10分で到着する。 連休中、

も多い。 峰、 りつつあるが、 アップに大きく貢献させていただ がたい。若手クライマーのボトム 用させていただけるのは誠にあり アマチュア無線は過去のものとな でも交信が可能であった。 生も多いと思うが、 ュア無線に頼らざるを得ない山域 大手3社の携帯電話は剱沢ほ 小舎の携帯基地局が稼働してお ュア無線と違って従事者免許不要 簡易無線機をお借りした。 いている。150M比帯アナログ 前進基地は、世話になった大学 尾根にさえぎられた反対側ま 、ツ峰稜線上なら使用できる。 冬はいまだアマチ この設備を利 アマチ 剱御前 か本

地信宏、長谷川恵理(学生部ムスタ 誠 伸·檜座遥(千葉工大1年)、【登山 野淳(YOUTH委員長)、 谷康司、 ガ 星野真則専門職 (イド) |司(早大OB)、植木貞一郎、 (学習院大0B)、 参加メンバー: 】松原尚之(法大OB)、棚橋 伊藤美沙、 (富山大〇B)、 【前進基地本部】 江下美希、 【青年部】 野沢 日向敏 中

(619) A72-ス島計画→C6

高橋原勒) 化半原间 计上版计 舒木 清水鎮倉 丹羽

(619)田中田島 (待機)高橋.蘭地

西支部] 部長)、 連盟 郎 伊藤さやか(三重大)、【多摩支部】 貴 海支部青年部】 前川晋也、 介(名古屋工大)、杉本晴(南山大)、 研修所専門職)、 (愛知学院大)、 丹羽邦仁、 井上優美、 坂部信一郎 (南米遠征メンバー)】小沢佑 越智晶子、 【広島支部】田邊皇紀、 四国 【石川支部】前川陽、 -雅幸 (来春ネパー 高橋玲司、 ||支部| 鎌倉源助、 田 (南山大)、 島章、 平野晋一、 田沼久美子【東 【東海支部学生 】尾野益 今井雄 藤嵜正 清水俊 田 一大(支 -ル遠 中裕 関

前進基地に掲示された行動表

れまで

攀候補として検討したい。

山 テ

山

中

央山

稜

を登攀。

か

イ

登

攀

が

楽しめる、

今後の

幕営し、

関西、 んだ。 前進基 も源次郎尾根登攀後から常駐 葉工大学生サポ 東京のほか、 一地で支部懇親の晩餐を楽し 広島、 基地には、 四 多摩、 国の各支部 ート2名と、 星野専門職、 東海、 が参加。 古野 石 頂 千

Щ

竹内麻未、 ン登山

佐々木健、

東秀訓(前登

当隊員)、

Ŧi.

一十幡広樹、

湧島

松原・ めていただき、 峰上半の分散登攀のリー バイスをいただいた。 ク講習と、本峰南壁、VI 古くからの 棚橋両ガイドにはロー ルー 部員でもあ ŀ \dot{O} ダー 細 峰、 か なア を務 八ツ プワ る

う。

は

۴

残雪が多く、 パーティもあった。 次郎尾根、 につけられ 次郎尾根も先行パーティから つ んでいるのでなかなか時 える必要がありそうだ。 んだ岩場は時間をずらすことも考 **類発**。 たが、下までつながってい -半・Ⅵ峰フェース、チンネ左稜線 分散登攀ルート:北方稜線、 本峰南壁で他パーティに事故発 「ラク」の声がこだまする。 さすがに平蔵谷に人影はな 帰還が日没に間に合わな 何万人の命を支えたの \prod 本峰南壁、八ツ峰上半・ たもの 峰の懸垂ピンは、 長次郎谷も十分使え でい 今年の剱岳は まだ健 蕳 VI が読 峰は た。源 の落 在。 混 源 前 か 13 め 混

> て パ

1

おり、

山となるが、

若

() クライ

さらに紅葉が進

んで

13

の場として、

海外

0

Щ

々を舞台に活躍

ろうと想像する

が合流、 ネ・ 根をすばらしい登攀スピードで駆 クは事故扱いとして反省会を行 はなかったが、講習会でのビバ が日没のため本部よりビバ から出発した八ツ峰下半パーテ 抜けた。 支部、 |泊2日で無事 四 認できたが、 率 頂で南壁と源次郎尾根パーティ 熊ノ岩には10 Ⅵ峰・八ツ峰上半・ |国・多摩・ 野沢リー いる東海支部パー 天気も良かったので緊張 四 別山尾根を下降。 皆良く鍛えられている。 国支部が幕営し ダー率いる北方稜線 湧島 帰還。 石川支部の 張ほどの パー 高橋リー ティはチン 源次郎尾 テ テント ークを く、 混成 熊ノ岩 7 いる。 で 1 イ 東 が ダ な

指

講習会に参 島支部7人が剱沢キャンプ場にて を兼ねている。将来が頼もし を中心とするパーティは、 東海支部学生連盟の は針 ティではあるがよくまとま ゴノ木峠. 田 南米遠征に向けての合宿 加し 邊、 安松が前進基地 から1 た。 東 泊2日 小澤リー 田 沼パ い。広 混成 で入 1 で つ ダ を積み、 仲間 習 け も行ないたいと思う。 はそう多くない。この機会をぜひ つ してほし 有効に支部交流 ない かあったが、 たちは厳しい冬の剱岳でも経験 が 秋が進んでやがて人を寄せつ 山は、 [が集まって親交を深める機会

できたと思う。

全国

|からJ 反省点も

A C



、 く 講 前進基地をバックに

13

海外助成金登山レポー

極西ネパール遠 征報告

同志社大学山

岳部

仙 田

隊は、 できた。 我々同志社大学極西ネパール遠征)への初登頂に成功することが 9月8日12時54分 未踏峰 Aichyn峰(6055 (現地時間)、

Changla峰の初登まで、 から、 いる。 ら活動に活かされている。 は現役世代に引き継がれ、 に行なってきた。その歴史、 征の発端となったのも、 ヒマラヤへの遠征を行なってきて (ールへのヒマラヤ遠征を先駆的 同志社大学山岳部は、 古くは Api、Saipalの初登 最近では Kubikangli峰 特に西ネ やはり先 歴史的に この遠 普段か



Kubi Kang Li

simikotでの準備風景

Aichyn 6055m

キャラバン・ルートの概念図

選ぶ上で、 輩方の築いてきた大きな歴史と が「パイオニア精神」であったため だ。これは、 のであり、 共通して、 同志社大学山岳部の過去の遠征は 0 5 m その精神に触れたことにあった。 な夢を自分も成し遂げたい。この Chawathan山域にある未踏峰だ。 今回登頂した山、 先輩方の成し遂げてきた大き)は西ネパールFumla郡 どれもが「初めて」なも 未踏峰にこだわったの 今回も目標とする山を 私が感銘を受けたの Aichyn 峰(6

始めることができ、

現在まで頑張

で高所訓練をする中で想像以上で

ィクスを組み直し続け、

より良い

ある気がしてきた。

何度もタクテ

気持ちが強くあったお陰で遠征

を

め想像もつかなかったが、

富士山

その影響がどの程度のものかは初

けば、

酸素濃度と気圧が低下する。

登山ということである。

高所へ行

できた。 自分が良い環境にいるのだと実感 しずつ進むことができた。 くの問題に直面したが、 遠征未経験者であったことなど多 ことに加え、 ることができたのだと思う。 . う、 チのアドバイス、ご指導の下、少 そして、 遠征計画を進めた。 情報がない山を相手にする 私は遠征メンバーを募 遠征メンバー全員が 先輩やコ 未踏峰と 本当に

試す意味で小窓尾根などへ行き、 を八ヶ岳で、 そこでまずは技術力を上げるべく 山を登っていては話にならない。 でのように、ほぼルート化された ベルを上げる必要があった。 必要だと思い、 練習は、 未知の領域を進む力が アイス・クライミング これまでの総合力を 今よりも確実にレ 今ま



ACからのAichyn峰全景

に繋がったであろう。

練習で次に懸念されたのが高所

計画を完遂してきた。

また、

文部

科学省登山研修所の研修に参加し

たことも、成果を上げられたこと

当にそのとおりだと感じた。 ものとした。 発すれば半分成功だと言うが 出発することができた。 発の何日前だっただろうか。 発できそうだ。そう思ったのは出 大方のことはやった。 遠征は出 これで出 本 事

日本語が堪能なので、 たコック(Binesh Rai氏)はとても 許可申請関係はとてもスムーズで トに依頼していたため、 しいコスモトレック・エージェン えることができた。 に大きな問題も起こることなく終 あった。 今回の遠征は、 また、今回同行してくれ 西ネパールに詳 遠征中、 現地での

Simikotから9日間歩きBCへ 8月17日、 キャラバン開

時間を過ごしていた。 営地では、近くの岩でボルダーを 動させるためカチャル(馬)を多頭 キャラバンでは、大きな荷物を移 数雇用し、幕営適地を進めた。幕 ChuwaKhola沿いに延々と進 したり、 洗濯をしたり、 のんびり

んだ。 理はいけないので皆ゆっくりと進 広々とした土地でBCにはもって 600mだ。緩やかな斜度だが、無 と向かう。 こいであった。 25 日、 C1(5200m)設営へ BC(4600m)に到着 距離で5km、 標高差で

と向かう。 31 目 AC(4600m)設営へ この時、 玉置隊員が体

クを目指す隊員。西稜の約5900m付近

たちは温かく迎えてくれた。

この

口

[の遠征の地を西ネパールに選ぶ

終えた隊員をネパ

ールのスタッフ

Ē

BC帰還。

無事に登

損を

1 か

ろし、 きいことを確認した。 Cからは とにした。改めて高度の影響が大 調不良を訴えたため、 9月3日、 彼のアタックを遅らせるこ 1次隊アタック。 B C ま で 下

間)、 議し、 の狭さで、 どのルートから登るのが得策か協 きた。私はこの瞬間、 見たことのない納木那尼峰、 頂上からの景観は、 頂上は人一人がぎりぎり立てる程 を使い難なく登ることができた。 た斜面が現れたが、ダブルアックス 成功。途中、 そして9月3日13時12分 うな環境だった。我々はACにて、 まさに未開の桃源郷を思わせるよ いになったのを覚えた。 くことができた感動で胸がい 有名な山々が勢揃い。文献でしか スの斜面を登り切り、 きく見える。そして Aichyn峰とA の間には湖が横たわっており、 1次隊は西稜から長いアイ 西稜から登る結論を出した。 カイラス山なども遠望で Aichyn峰が目の前に大 尖鋭な山容をしていた。 斜度50度はある凍っ 西ネパールの アタックに 遂に辿り着 (現地時 ・っぱ A

> 時、 れ が一気に出てきた。 ホッという安心感とともに、 疲

た。 次隊も無事に登頂することができ 9月8日12時5分(現地時間)、 西稜へのアプローチを変えてみた。 に登攀可能な選択肢はないため、 ルートを変えた。しかし、西稜以外 あまり面白くなかったため、 1次隊のルートを再度通ることは 置隊員は、 8 日 2次隊アタック。 2次アタックをかけた。 私と玉

来た道を帰るだけだ。 の意味でホッとしたと思う。 登頂したことになり、 9 Ĕ BC帰還。 全員が本当

旬で、 ったが、それでも長い旅であった。 予定していたから、 の遠征は終了。当初は2ヶ月弱を わっていた。 日に祭が行なわれていて、 変わっていた。ちょうど到着した なりマニアックな地域である。 Simikotに到着したのが9月 西ネパールはネパールの中でも レッキング隊も登山隊も西ネパ 18日、カトマンズ到着、 へ入ることは珍しい。私は、今 すっかり気候も街の様子も 期間は短くな 1ヶ月半 街は 中

これで全員が

西ネパールには未だ人の踏み入っ けは、 ていない山々、 と思った。 ができればと思ってい 征を通じてそれを伝えられること は後輩たちへ、この西ネパー 精神」に触れたことであった。今度 感した。この遠征を始めたきっか 在しており、 ことができて、 先輩の残した「パイオニア そして、 魅力ある土地だと実 領域がまだまだ存 本当に幸いだった 遠征を終えて

げます。 ださった多くの方々に感謝申し上 最後に、今回の遠征を支えてく

BCにて登頂を祝う

海外助成金登山レポ İ . 2

本大学山 ンスカー 岳部 ル遠征 2 0 1 5 登

迫

山

報

告

キャラバン最終日、ついに目指す 4000m級の峠をいくつも越え ラヤの壮大な山に囲まれていた。 登山準備をし、 2日後に国内線でレーに到着する。 まだ異国の地に慣れていないまま 10日間のキャラバンを開始する。 8月5日に日本を出国。 多くが初の海外経験であった インドの空気に圧 気がつい たらヒマ 一倒される。 メンバ

的な登山活動を開始する 地点にBCを設置。翌21日は、 予定どおりGompe谷4500 の体調は良好である。8月20 偵察を行なう。 荷揚げ往復を行ない、 る沢の出合のC1(5000m)へ 19(6162m)&T20間 高度順応は順調にクリアし、 3日はC1からT19&T20 ようやく望むこと 22日に本格 から延び 全員 ²への 当に Т m

なり、

まったため、この かりと刺さらない。

頁

当初予定していなかった

分があっ

4 P 目はコルまで広

岩と氷

ゼンが

の氷河は、 違った地 20の間に存在する氷河 ができなかった。

を放っている双耳峰である。 きた。パダムから圧倒的な存在感 T20(6157m)を望むことがで

キャラバンによる予定してい た

できたT20の 南側は、 予想とは



がる雪

買

し

同じく硬い

氷であった。 かし、コンディショ

を終え、ようやくABC設営予定

ジ上にピナクルが複雑に乱立して ほかのルートを探すことにする。 ており崩落の危険性があるため、 定していたT19&T20のコルまで 困難を極めるものだった。また、予 ら見えるT20は前日の偵察どおり のルート工作に向かう。 形を偵察できず、不安がつのる。 トを見出し、尾根までの雪壁に取 m)にようやく到達するが、そこか いる。T19は出合からは見ること T19から東に延びる尾根にル 翌3日、C1からT19&T20へ 形であり、 手前に大きくせり出し 未だまともに地 岩の細いリ 5300 T 19 & T 1 なう。 定していたコルにABCを設営す そうだ。 石の危険も少なく、 た沢の中盤まで偵察を行なう。落 2名でコルまでの氷河の C2設営後、 ほ に出るまで厳しい氷の壁であり、 する。前日の雪壁は、中盤から尾根 C₂(530 かのルートを探すことにする。

宝迫、

飯田

コーチの

偵

察を行

そこからルートを探すことに

m)を氷河上に設営

まで伸ばす予定であったが、 り付く。フィックスを伸ばせる所 中盤からアイスコンディションと **^具をデポし、C1に下降する。** アイゼンもピッケルもし ルートを中 時間が来てし 雪壁 登 つ のミッ 刺さらない。 くない。 岩稜に取り付く。 ることを決め、 25 日、 沢の中盤からコルに出るため ĺ クス、 前日偵察した沢をつめてい 3P目は核心部 コルにABCを設営する 傾斜も緩く難易度は高 少しテクニカルな部 C2に戻った。 い氷にアイ 1 P 目

2 P 目

コルから見たT20までの稜線(南側)

いるが、 ジしてもらいたいと思う。 た自身の体力面、 性もあるが、 翌日BCに下山し、登攀を終えた。 疲労困憊のなかC2に到着する。 2Pとフィックスロープをたどり を決定。下降は核心部の懸垂下降 難に思われた。 らず厳しい。 ルから見たT20の稜線は、 スカー せていただいた。また気持ちを新 間で負けてしまったと感じる。 な要因ではなく、 く痛感することになった。技術、 れながら、 れるような場所ではなかった。 そこは細いリッジで、テント たことを次に活かさなけ かしながら、 直す必要があると感じた。 わってしまった。純粋な山 今回の未踏峰遠征は、 (5800m) のコルに出る 今回ヒマラヤの地で学習し ルの地で未踏峰にチャ 我々の現在の力量では困 本日中にC2への下山 大変貴重な経験をさ 我々の力不足を大き T19も目前に迫って 今後も学生隊 複雑な思いに駆ら 山と自分、その 精神面も見つめ 敗退に終 ればなら 三次的 『の困難 がザン ま コ

向かって右側の小さなガレ

明日はこのルートから予

コルに上がれ

当常務理事、

吉川正幸副会長らか

として再生委員会を立ち上げた

などと挨拶。続けて佐藤守総務扣

ら詳細な会務報告があった。

Branch Jointmeeting

主域なき K 9ブロックで活 27年度支部合同 経 費削 滅が課 性化 会議 題 開く 义 る

運営方針が打ち出されるのか、 された小林政志会長にとって初め 目されたが、財政再建のため聖域 ての全体会議だった。どのような 支部から支部長・事務局長が参加 会館プラザエフで開かれ、全国 26~27日、東京・四谷駅前の主婦 業務執行体制を改め、特命委員会、 なき経費削減という厳しい内容だ した。6月の総会・理事会で選出 平成27年度支部合同会議が9月 冒頭、小林会長は「日本山岳会の それぞれに活性化を図る。 全国の支部を9ブロックに 注 $\overline{32}$

的 えたこともあり、会費収入が15 など会費免除会員が400人を超 員数が1000人減り、永年会員 な領域に入っている。 0万円以上も減少、財政は危機 報告によると、14年前に比べ会 会に元気

> いる。 るというデス・スパイラルに陥って が多く、さらに会費収入が減少す よりも高齢による退会者・物故者 魅力を損ね、 のないことが新入会員を呼び込む そのために新入会員

どで10%を超えている。 どの東北のほか、福井、 割合は関西、 都・滋賀、 減少が目立つのは、 賞ものだ。しかし、13支部で減少、 群馬などの増加率が著しい。 東京多摩、広島、東海、 たる。1年間で25人の純増だった。 3329人、全体の3分の2にあ 4支部でまったく変わらなかった。 15支部で増加。とくに四国、 全国 関西など。永年会員の 越後、信濃、 青森、 越後、 四国など 岩手な 福島な 敢闘 茨城、 京

黒字化への素案

るとし、 き経費削減」を実施する必要があ 0万円の赤字となった。 「聖域な 26年度決算は、経常収支が6 29年度までに黒字化を目 0

秋田、

山形、

福島)③北関東(茨城

①北海道②東北(青森、岩手、

支部を活性化していこうという趣 のブロックを支援する。全体として

9つのブロックは次のとお

として広げることを課題とする。 を日本山岳会の準会員(仮称)制度 る支部独自の会友・支部会員制度 東海など多くの支部で実施してい 円に削減などを検討する必要があ 費削減は支部運営交付金を会員 登山教室の有料化などを検討。 保することが前提。退会者等で純 人当たり2500円から200 支部事業を推進するためにブロ また、 毎年300名の入会者を確 増収策としてグッズ販売 会員増のために、 広島、 0 1

|の支部会員は27年5月末で 委員会や家族登山普及委員会、 ブロック内に広げていく。支部事業 増に効果ある元気な支部の事業を できない事業を進め、 れにより、 もらって講演会やリーダー研修会 それぞれのグループで話し合って め33支部を9つのブロックに分け、 設立が予定されている神奈川を含 山 ク制が提案された。28年4月に [の日]関連事業を実施する。 **[の日]事業委員会は、それぞれ**

ひとつの支部では実施

Z

また、

畿(関西、京都·滋賀)®中国·四国 北九州、熊本、東九州、 山、石川、福井、東海、岐阜)⑦近 東京多摩、神奈川)⑤中部 (山陰、 山梨、 広島、 静岡)⑥東海・北陸(富 千葉)④南関東(埼) 四国) ⑨九州 (福 宮崎) [(越後、] 岡

現可能な施策の中から優先順位を 員を増強することを基本とし、 小林会長を担当理事とする。 つけて実行していく。 る流れだ。森武昭前会長を委員長 討議を経て実施していくことにな 具体的な施策は、 再生委員会で

一各支部の活動を披露

事が紹介された。 岳団体などと共催で記念講演会 が検討中で、 がすでに実施計画を立て、15支部 前のアンケートで28年度に13支部 う注文もあった。「山の日」は、 もらった。グループ化に対しては、 また「山の日」活動などを披露して 家族登山、 ならないようにしてほしい」とい ある半面、「屋上屋を架すことに 報告やグループ化に対する意見 九州はひとつだ」、「い 緒に活動してきた」という声の 会議2日目は、各支部から会務 県民集会など多彩な行 府県・市町 ままでも

恵まれ過ぎている日本 ш 水」の恵みに感謝を の日に向けて」 山を考える 5

なのに、 いも、洗濯も、 だけ出てくる。ご飯の後の食器洗 が水である。日本では、 「をひねるだけで飲み水が欲しい ことがたくさんある。 日本に住んでいると当然のこと 海外に行くとそうではな シャワーも、 自宅で蛇 その一つ 水に

になっている(写真)。 ことが、女性や子どもたちの仕事 戸や近くの川まで水を汲みに行く バ 蛇口が存在していないし、通常は、 ていない。ヒマラヤ、 不自由することはまずない。 ミールの集落ではそもそも家に ケツやタンクを持って共同の井 しかし、海外のたくさんの 日本のような状況には置かれ カラコルム、 Ш

ぼバケツ1杯分だった。 ルで住民たちに聞いたところでは 担が増してしまう。 1日に1人当たりが飲料・食事・ 水汲みの回数が増えて、家族の負 が重要になる。でなければ毎日 食器洗いその他に使う水の量はほ こうした地域では、当然、 先日、 しかし日 パミー 節 \mathcal{O} 水

渡辺悌一

それを平野に住むことの多い私た が山から川や地下に流れてきて、 ここで忘れていけないことは、 というのも一因ではある。 ろうか。もちろん開発が進んだ国 うが、私たちは毎日何度もトイレ 洗浄水量は5ℓを切っているとい 量の水を必要としている。 本では、 水を手に入れることができるのだ 使う量は相当なものだろう。 に世話になっているので、 では、 「が使っていることだ。山は「給水 日本ではどうして簡単に トイレで使うだけでも大 最新の しかし、 1日に 水



自宅で使用する水を汲みに村の井戸にやって来た パミールの子ども

費者である私たちが、 は開発が遅れた山にある。 水が消費されているのに、 市は平野部に多く、 塔」なのだ。 「界のあちこちで議論され 02年の国際山岳年において 給水塔としての 山 そこで大量 『の役割 もっと山 水の消 水の源 は 都 2 0 $\overline{\mathcal{O}}$

けて、 豊かな山の恩恵の一つである。 給されている。私たちが毎日何不 かげで、平野に十分な水が常時供 が山の広大な森林を育む。 うに自由に使うことはできない。 ではやはり水は貴重で、 うとそうでもない。乾燥地域の山 ことを考えなければいけない。 [由なく使っている水は、 本はモンスーンの影響を強く受 「があれば水が豊かなのかと 十分な降水量があり、 日本のよ 日本 そのお それ Ò 13

を考えて、 に恵まれない世界の人たちのこと 外の水さえ購入する。私たちは、水 トルの水を持って行く。 そして、山に行く時にもペットボ ざミネラル・ウォーターを購入する ンビニやスーパーに行ってわざわ なければならない。 それなのに、 もっと日本の いま日本人は、 時には海 Щ 『に感謝 コ

山の旦メモ

稿・補作の場合あり ジャンルは問わない。船村さんや 趣旨に沿ったものであれば、 曲をつけ、来年春以降、楽曲とし 著名な作曲家が歌詞にふさわし と優秀作(10万円)を2編ずつ選び 作詞家らが最優秀作(賞金50万円) しみ、山の恵みに感謝する》という 0字以内で未発表作品。 協会最高顧問の船村徹さん。 発表されたのでお知らせする。 うという企画を準備中とお伝えし してみんなに親しまれる歌を作ろ て完成させる予定(歌詞は 総合プロデュー 6月号の当メモ欄で、]協議会が、祝日「山の日」を記念 8月11日に歌詞の募集要項 サーは日本作曲 全国 《山に親 歌の 8 部改 山 0

所不要)。 -8051毎日企画サービス=住 3212-2273(曜日) の「山の日の歌」募集係(〒10 の企画に特別協力する毎日新聞社 ・締め切りは今年末。 あり)、 問い合わせ電話は03-ネット情報は 郵送先は 時間制 0

mainichi-ks.jp/form/yamanouta/ mainichi-ks.jp/form/yamanouta/ 応募してください。 山々への思いを込め、 ふるって

ウィンパ

ーの版画が掲載されてい

風景」があり、日本の風物を描いた

巻)に「ウイムパーの刻描せる日本

修館書店刊『小島烏水全集』

第 10 大

指摘している。

『書斎の岳人』

たものがあることは、

小島鳥水が

『アルプス登攀記』掲載の版画には

収録の る本や彼 れらによれば、 ンパーの版画を解説している。こ 同じく鳥水の 「山と氷河の古本を漁る」でもウィ (『小島鳥水全集』 版画は木口(こぐち)木版で の技量を紹介している。 『氷河と万年雪の 『アルプス登攀記 第9巻) 所収 į́Ц $\hat{\sigma}$

の版 画 大森久雄 続

稿したが、いくつかの反響があ 材にして作成した版画のことを寄 ・ワー ウィンパーの版画に日本を描 本会報昨年12月(835)号にエ ド・ウィンパ その後を補足する。 1 が日本を題 の父親ジョサイア・ウ 版画」で、それによればエド 閣刊)にある「ウインパー父子の ンパーもまたすぐれた版画 太郎『山の人達』

ッド

ウ

1 F

ウー

攀記 人達 親子の作品がまざっている。 きたい。 これらの著作に目を通し で不可能だから、 また、その制作技法の違いや署名 れるものとしてイザベラ・ ワード (サイン)の相違も説明されてい 日本奥地紀行』ほかをあげている 示味深い。 こまかな紹介はスペ しなど、 も当会図書室に所蔵され の作品のみは 『小島烏水全集』も エド ・ワード作と考えら 興味 『アンデス登 1 \dot{o} ・スの関 ていただ ある方は 山 ド 工 F

Ν

なもの」としてい 自画自 さらにすばらしい 刻 0 創 作 版 (n) 画 は、 L て立 派

(昭和

13 年

龍

会員の皆様のご意見、エッセイ、 俳句、 短歌、 詩などを掲載する ページです。 どしどしご投稿く ださい。(紙面に限りがありま すので、1点につき1000字程

郎はなじみのない方も多いと思わ

なお、

水はともかく高橋文太

度でお願いします)

S

寄付金及び助成金などの受入報告 平成27年8月まで

寄付者など	金額(千円)	寄付の目的、その他		
平位剛 会員	10	永年会員からのご寄付		
中山茂樹 会員	100	法人運営費用として		
土田幸雄 会員	20	永年会員からのご寄付		
関西支部 (別途報告)	計6,000	関西支部80周年記念募金合計186個人・団体から		

学生部海外登山隊募金は、別途集計中です。



を研 正末から昭和初期、 れるので簡単に。 、ケ岳などを冬季登攀。 岳部OB。 九〇三~一九四八。 代表著作が前記のもの。 日本山 北アルプスや 岳会会員。 明治大学 山村民俗

図書高 1 報告 (2015年0日)

編著者	書名	ページ/サイズ	発行元	刊行年	寄贈/購入別
安間繁樹	失われゆく民俗の記録: ボルネオ島21世紀初頭 クニャ族とプナン族	$322 \mathrm{p}/21 \mathrm{cm}$	自由ヶ丘学園出版部	2015	著者寄贈
峠恵子	冒険歌手 : 珍・世界最悪の旅	$367\mathrm{p}/19\mathrm{cm}$	山と溪谷社	2015	出版社寄贈
下村敦史	生還者	$287 \mathrm{p}/20 \mathrm{cm}$	講談社	2015	出版社寄贈
服部文祥	ツンドラ・サバイバル	$275 \mathrm{p}/20 \mathrm{cm}$	みすず書房	2015	出版社寄贈
上村信太郎	山の不可思議事件簿	190p/19cm	山と溪谷社	2015	出版社寄贈
佐々木亨	詳しい地図で迷わず歩く!奥武蔵・秩父 354km	$144\mathrm{p}/21\mathrm{cm}$	山と溪谷社	2015	出版社寄贈
三ツ井悟(編)	やまの自然:山の自然学研究会研究報告書(2015年3月第7号)	93p/30cm	JAC山の自然学研究会	2015	発行者寄贈

No.	書名	著者/編者	発行	備考	価格
139	行雲とともに	高畑棟材	朋文堂	S9 函	600
143	農村の年中行事	武田久吉	龍星閣	S18 函 蔵書印あり	500
144	山の憶い出 上・下	木暮理太郎	龍星閣	S 13	1200
166	山の旅 本の旅一登る歓び、読む愉しみ	大森久雄	平凡社	2007 著者署名あり	500
167	山の本歳時記	大森久雄	ナカニシヤ出 版	2008 著者署名あり	500
171	本のある山旅	大森久雄	山と溪谷社	1996 著者署名あり	500
172	国立国会図書館所蔵 深田久彌旧蔵書目録	国立国会図書館	丸善	S51	500
189	山と詩人	田中清光	文京書房	1986 2刷 函	500
200	シルクロード糸綢之路 第1巻~5巻	陳舜臣 NHK取材 班	日本放送出版 協会	S55	600
212	利根川水源紀行	奥利根山岳会編	煥乎堂	S55 函	500
216	白稜 255号~261号·創立50周年記念号		東京白稜会	1995~2001	500
238	北アルプス	三宅修 山下喜一郎 内田良平	朝日新聞社	1976 函 著者署名あり 一部破損	500
245	雲表を行く	冠松次郎	墨水書房	S 17	500
246	山岳遭難記 1~6	春日俊吉	朋文堂		800
252	立山群峯	冠松次郎	第一書房	S5 8刷	500
253	富士山	深田久彌	青木書店	S17 普及再版	500
254	山への味到	冠松次郎	墨水書房	S18	500
272	山と森は私に語った	辻まこと	白日社	S 55 函	800
274	辻まこと全集 2	辻まこと	みすず書房	2000 函	800
276	山の憶い出 上・下	木暮理太郎 日本山岳会編	大修館書店	S50 函	800
291	画と随想の本	ヘルマン・ヘッセ 尾崎喜八訳編	創文社	S39 函 訳者署名あり	1000
293	心に山ありて 正・続	今井雄二·喜美子	同信社	S47 8刷·4刷	500
297	明治の山旅	武田久吉	創文社	S46 函なし	500
300	新稿 日本登山史	山崎安治	白水社	1986 函	500
301	わが登高行 上・下	三田幸夫	茗渓堂	1979・80 函	800
303	山の繪本	尾崎喜八	朋文堂	S53 カバー 復刻版	500
304	覆刻 アルプ特集号選 VII		創文社	S58 函	1000
311	覆刻 日本の山岳名著 解題	日本山岳会編	大修館書店	S 50 函	500
313	近代日本登山史	安川茂雄	四季書館	S51 函	500
314	黄色いテント	田淵行男	実業之日本社	1989 函 6刷	800
322	山稜の読書家	島田巽	茗渓堂	1985 函 著者署名あり	500
323	アルプス記	松方三郎	龍星閣	S49 函	500
333	現代の冒険上・下	クリス・ボニントン 田口二郎・中村輝子訳	岩波書店	1987 · 88	500
354	季刊 銀花 1980夏 第42号 特集 辻まことの世界		文化出版局	1980	600
359	行雲とともに	高畑棟材	朋文堂	S11 蔵書印あり	500
451	富士山	深田久彌	青木書店	S17 普及再版	500
Y 20	National Geographic 1978 July ~ 1980 December 30冊		National Geographic Magazine	1978~1980	1000

- ●頒布価格が400円以下の本を省略しています。全目録はホームページ(図書委員会)から検索できます。また、必要な方にはお送りしますので、お申し出ください。
- ●目録の申込み、問合せは三好まき子まで **Ⅲ**(090-8019-8601) 図344mm@mbe.nifty.com

図書交換会出品目録および購入申込みの案内

今年も年次晩餐会で「図書交換会」を開催します。出品本は昨年の倍に近い500冊です。交換会当 日の詳細は18ページの「インフォメーション」に掲載していますが、会場に来場できない方は、下記 の要領で購入の申込みを行なってください。

- ●郵便 (日本山岳会・図書委員会あて) またはメール (344mm@mbe.nifty.com) で、11月15日までにお 申込みください。
- ●購入希望図書の番号、書名、購入希望者の名前と会員番号を必ずご記入ください。入札本(★印1 ~★6)の場合も、入札価格を明記のうえ、同じ要領でお申込みください。
- ●複数の申込みがあった場合は、当日、会場で抽選を行ないます。来場できない方の抽選は図書委 員が代行し、本は交換会終了後にお送りします。

●購入図書の送料は購入者負担とし、代金と一緒に請求させていただきます。

No.	書名	著者/編者	発行	備考	価格
	朝の山 残照の山	日高信六郎	二見書房	S 44 函 限定本 (300部)	最低価格 3000から入札
★ 2	岩と雪 1~7 1958·SUMMER~ 1960· WINTER		山と溪谷社	1958~60	最低価格 3000から入札
	山のABC 山のABC 2	尾崎喜八·深田久 彌·串田孫一·畦地 梅太郎·内田耕作編	創文社	S34 函 S44 2刷 函 畦地 梅太郎署名あり	3冊セット 5000から入札・ 1冊2000から 入札・3冊セッ
★ 5	山のABC 3	14 XXX F 1111/9 [F Am	,	S44 函 畦地·串田 孫一署名あり	トを優先
, , ,	松浦武四郎紀行集 上·中·下	吉田武三編	冨山房	S50.50.52 函	最低価格 1500から入札
13	遙かなる山を訪ねて 三浦敬三 山岳写真集	三浦敬三	千早書房	1990 函	500
20	日本百名山	深田久弥	新潮社	S47 15刷 函	600
36	アルプスを画いた画家たち	近藤等	東京新聞出版局	S55	500
41	近代登山の先駆者たち	近藤信行編	日本山岳会	S48	600
46	別冊太陽 山旅の宿		平凡社	2002	500
47	別冊太陽 人はなぜ山に登るのか― 日本山岳人物誌		平凡社	1998	800
51	黒部渓谷 岩橋崇至写真集	岩橋崇至	山と渓谷社	1987	500
52	星にのばされたザイル	ガストン・レビュファ 近藤等訳	山と渓谷社	S51 函 著者·訳者 の署名あり	1000
53	日本百名山	深田久弥	新潮社	S54 26刷 函 原稿 コピー挟み込みあり	800
57	登山史の周辺	山崎安治	茗渓堂	1984 函 献呈署名あり	600
58	快晴の山	織内信彦	茗渓堂	1977 函 著者署名あり	600
62	剱の窓―登山史ノート	山崎安治	二玄社	1962 函 献呈署名あり	600
63	雲表を行く	冠松次郎	墨水書房	S17 函なし	500
65	槍ヶ岳開山 播隆	穂苅三寿雄・穂苅貞雄	大修館書店	S57 函	500
66	日本山岳文学史	瓜生卓造	東京新聞出版局	S54 函	500
69	ヒマラヤの高峰 1~3	深田久弥	白水社	1973 函	1500
72	わが登高行 上・下	三田幸夫	茗渓堂	1979 函	800
102	山麓亭百話 上·中·下	横山厚夫	白山書房	1999	1000
128	山書研究 38 特集・上高地の常さん	日本山書の会	日本山書の会	1993	500
132	山の憶い出 上・下	木暮理太郎	福村書店	1954	800
134	山に忘れたパイプ	藤島敏男	茗渓堂	1970 函 貼付紙あり	500
137	峰·峠·氷河	藤木九三	朋文堂	S8	500

残雪の男鹿

とばかりに山行に参加した。 らない山のようである。 よってはヤブこぎをしなければな アクセスが悪く、 方が違う。深い谷に囲まれ奥深く け」福島側では「おがだけ」と呼び る。山名も栃木側では 県境にあり、三百名山に入ってい 行計画を見つけ「行きたい!」と思 男鹿岳は栃木県北部の福島 「山」に南会津の男鹿岳の山 おまけに時期に 「おじかだ これ幸い

参加であった。 たちで、私ただ一人が札幌からの 野さんをはじめ皆さん首都圏の方 のCL瀬沼さん、SL征矢さん、平 全員顔合わせ。 貸切バスで七ヶ岳の登山口 今回お世話下さる集会委員 総勢14名のパーテ のあ

の日泊まった民宿「山楽」のお料

到着。皆さんお待たせしました。そ

5月9日7時20分、

新宿駅前で

七ヶ 岳 う。 お昼を済ませ、 小雨模様。 る南会津の高杖スキー 場

日本山岳会の 各委員会、同好会の 活動報告です。

動

報

時20分、 ピークを踏む。 組はいったん1544m こから下山する組と、 波塔のある1638mに到着。 眺望は良くないが右手前方に七ヶ 43分出発。 り14時32分に1636mの七ヶ岳 指す組の2班に分かれる。 岳のピークが見える。13時46分、電 からやや緩やかな林道を行く。 ースを登る、12時43分、1320 ないよう気をつけて下山する。 ことに感謝・感激! めなかったが、 で下がり、 16時10分、 好天を願っていたが途中か 1500mの稜線に出 バスの中で少し早目の 最初は急なゲレンデコ 緩い傾斜の樹林帯を登 先着隊の待つバスに ここまで来られた 雨具を着込み11時 曇り空で眺望は望 ピークを目 滑って転ば のコ べと向 ピー ル そ 13 ま ク m か

道歩きが始まる。落石による崩壊 道ゲート。ここから8㎞の長~い林 天気! 5時出発。7時26分、林 の美味しかったこと。 10日、昨日とは打って変わって好

りから雪渓が出てくる。残雪の山は 急登のやぶこぎである。背丈より高 になる。期待していた残雪がなく mの栗生峠着。いよいよ本来の登り て足に優しい。10時05分、1259 くはない。1400mを過ぎたあた ブこぎには慣れているけれど、楽し い笹がかぶさってくる。沢登りでヤ

> 着ける。 こちにテープが付けられている。見 鹿岳は結構登る人が多いのか、あち 男鹿岳山頂 後ひと息。 する。ここまで来ると男鹿岳までは 1 m) 着。 の登りに備え、それぞれアイゼンを 落とすと迷うことになる。栗石山へ ルートを誤りやすいので難しい。男 11時54分、栗石山(170 昼食を摂りゆっくり休憩 12時5分、1777mの

との危惧を覚える。新緑が眼に優し がひどい。来年まで保つのだろうか

い。峠が近づくにつれ残雪が出てき

35分、ゲート着 日の天気に感謝し下山する。 をして下さった集会委員の方と今 北海道から来たのだと実感。お世話 望める。この景色を見るために私は .頂は細長く開け、 那須連山が (大畑博子) 17 時

平成27年度第5回(9月度) 務 報

理事会議事録 【出席者】小林会長、 平成27年9月9日水19時 分~21時30分 吉川・大久 00

日時

場所

【欠席者】 山賀理事 保・山田各副会長、 佐藤各常務理事、 重廣各監事 江·星·谷内各理事、平井· 山・野口・大槻・落合・直 勝山・中 神長

(審議事項)

関する要領」の廃止について 1・「会員からの旅費等の寄付に

ついて 員会の解散及び新委員会の設置に 2・海外委員会及びJAN編集委 止について別添資料により審議し の旅費等の寄付に関する要領」廃 員会より答申のあった 「会員から 財務委員会及び公益法人運営委 (賛成14名、反対なしで承認)

た。

反対なしで承認 資料により審議した。 員会を設置することについて別添 会を解散し、 海外委員会及びJAN編集委員 両者を統合した新委 (賛成14名)

支部における実施について 3・家族登山(親子登山)事業の各

反対なしで承認) 資料により審議した。 会の方針とすることについて別添 登山 (親子登山) の普及を日本山岳 た「山の日」制定を契機とした家族 支部事業委員会より答申のあ (賛成14名)

について別添資料により審議した。 建物の寄付の申出を受諾すること 地建物の寄付の受諾について 4・静岡支部会員からの山荘の土 静岡支部会員からの山荘の土地

反対なしで承認

5・入会希望者承認について

(賛成14名、 て別添資料により審議した。 12名の入会及び1名の復活につ 反対なしで承認

【協議事項

林 1・名誉会員の推薦について(小

員の推薦を依頼することについて 協議した。 理事及び評議員に対して名誉会

2・評議員懇談会の開催について (佐藤)

催について協議した。 10月27日火の評議員懇談会の開

3・支部合同会議の開催について

(佐藤) 9月26日出・27日田の支部合同

会議の開催について協議した。 4・支部の事業推進のためのブロ

た事業推進のためのブロック割に 5・来年度の財政改善策の方向性 ついて別添資料により協議した。 ック割について(大久保 支部事業委員会より答申のあっ

について(小林・吉川

的な方策を検討することを確認し 本山岳会再生委員会において具体 ついて別添資料により協議し、 来年度の財政改善策の方向性に 日

た。

の会費について (佐藤 6・晩餐会に出席する新永年会員

で承認 こととした。 を無料としていた慣例を撤廃する ついて協議し、新永年会員の会費 会員からも会費を徴収することに 今年度の年次晩餐会より新永年 (賛成14名、反対なし

【報告事項

1 ク

業「2015日本冒険フォーラム 3・NHK出版からの「河童橋上 の後援名義申請について(佐藤) 2・豊岡市からの植村直己顕彰事 使用許可申請について(佐藤) 1・九州支部からのJACマ

の利用について(神長) 借用依頼について(神長) 4・会報 「山」バックナンバー 字真

5·第37回日本登山医学会学術集 会学術集会の後援について(佐藤 会/第4回アジア太平洋登山医学

ついて (吉川・大久保) 食文化振興財団への助成金申請に 6・公益財団法人安藤スポーツ・

て (佐藤) 7・10月理事会の日程変更につい

る入会申込みの承認について(佐 8・理事会を開催しない月におけ

9 役員 名簿 の作成等に . つ ίJ 7

就任について (佐藤 10・全国 山の日]協議会役員への

諾した。 に運営委員就任の依頼があり、 小林会長に副会長、 大久保副会長 受

て (佐藤) Ⅱ・委員会委員長等の委嘱につ 15

の日」の取組予定調査結果につい 13・支部における平成28年度 の進め方について(小林) 12・日本山岳会再生委員会の今後 山

施状況について(落合・中山 14 · 日中韓三国学生交流登山 0 実 て(大久保)

のウェストンと嘉門次の写真」の

び海外登山 (吉川) 15・110周年記念事業登山隊及 |助成金の送金について

請 17・ネパール大地震救援募金の集 16・寄付金・助成金受入の事 受入報告について(吉川 前申

式の状況について(佐藤 18・ネパール大地震救援募金贈呈

布につい

て (佐藤

28・110周年記念ウォッチの頒

計状況について(佐藤)

20·平成27年度「親子登山」指導者 機不調について (佐藤 19・日本山岳会ギャラリー - の空調

集会委員会より委員会の 「山行委員会」に変更するとの報告 名称 を

23·電子国土賞2015 への応募

留意点について (佐藤 24・登山道情報取得にあたって σ

辞書への搭載について(佐藤) ド』上・中・下のカシオ計算機電子 25・『新版日本三百名山登山ガイ

嶺 27 · 映画 からの取材依頼について(佐藤) の宣伝協力依頼について(佐 「エベレスト 神々の山

行なわないことを確認した。 山岳会としては宣伝協力、 の宣伝協力依頼があったが、 スト 神々の・ Щ 題へ 日本

29 · 山 7月号の不備につい 7

30 · 山 9 月号の発行について 者研修会(第2回)の開催について 21 · 平成27年度安全登山普及指導

て (佐藤・勝山) 22・集会委員会の名称変更につい

があった。

状況について(佐藤

26・ソーシャルアクションリング

研修会の開催について(大久保)

【連絡事項

1・第32回全国支部懇談会の開催

2·京都·滋賀支部創立30周年記 念祝賀会の開催

ジカの重点的な捕獲実施について 3・富士山国有林におけるニホ

【今後の予定

2・評議員懇談会の開催 日 (土) · 27 日 (目) 1・支部合同会議の開催 プラザエ フ 9 月 10 月 2726

日火17時~

越越 **タ**月

2 日 図書委員会 チクラブ 集会委員会

1 日

三水会

常務理事会

スケ

3 日 資料映像委員会 山想俱楽部 Y Ō U T

C L U B

4 日 公益法人運営委員会 九五会

5 日 海外委員会

佐久間高男(4301)15

9 2

ら徒歩3分)

山岳研究所運営委員会 総務委員会 スキー クラブ

10 地理クラブ フォトビデオクラブ

山

岳

 $\begin{array}{c}
 1 \\
 0 \\
 8 \\
 7 \\
 5
 \end{array}$ 15

8

30

会事務所

(\overline{\tau}102-008

1東京都千代田区四番町5

11 日 110周年記念事業実行委

総務委員会 資料映像委員

14 日

15 日 デジタルメディア委員会 スケッチクラブ

16 日 青年部 00 会 スキークラブ 図書委員会 三水

17 日 科学委員会 つくも会 休山会 みち

のり山の会

24 19 18 日 日 日 山の自然学研究会 フォトビデオクラブ

学生部 山遊会 公益法人

28 25 日 日 総務委員会 運営委員会

生委員会 C L U B 総務委員会 Y O U T H 日本山岳会再

自然保護委員会 遭難対策委員会 9月来室者 麗山会 緑爽会 495名

30 29 日 日

会員異動(9月分)

林 岡澤祐吉 (7522) 中島文夫(4547) 稔(6165 15 15 15 . 8 9 9 2 24 21

申込み 図jac110kinen@yahoo.co.

定員

 $\frac{1}{2}$

jp 葉書とFAXは日本山岳

斎藤喜一

森本市郎(8541

岡本道生(8404 7328 越後

味岡 桜沢幸弘(14018) 進(15139) 越後 東京多摩

岐阜 佐藤文彦(10382

北海道

*110周年記念御嶽山シンポジ

番

4

サンビ ユ 1

ハ

1 ÿ 匹

孝昭氏(火山の専門家)の3名 時に山頂から生還)、上條剛志医師 講演者は小川さゆりガイド ―」を晩餐会の前日に開催します。 山噴火を考える―体験者に聞く ポジウム (医療委員会主催) (噴火翌日に山頂救助活動)、 日本山岳会110周年記念シン 堂(地下鉄三田線御成門駅か東京慈恵会医科大学高木講 12 月 4 日 18~20時45分 「御嶽 (噴火 岡

住所、氏名、連絡先、

大山健助

(野口いづみ)

覧下さい さい。詳細は医療委員会HPをご into/iinkai/iryou/list.html (会員の方)を記してお申込みくだ http://www.jac.or.jp

▼第33回図書交換会

図書委員会

を年次晩餐会で開催します。 昨 年に続き、 込みをお願いします。 抽選開始 す 12月5日出14時から抽選を 始します。13時から開場で 陳列した本をご覧のうえ 時間までに 今年も図書交換会 に購入申 りします。

H

場所 年どおり事前申込みも受付けます (事前申込みは13ページに掲載)。 .会員も参加できます。また、 なお、 餐会会場 京王プラザホテル 年次晩餐会に出席されな 年次晚 例

ラム・イン・広島

問合せ 三好まき子

090-8019-86 344mm@mbe.nifty.com 0 1

▼志賀高原スキー集会のご案内

彩なゲレンデと雪質を誇る志賀高 原で開催。 28年1月のスキー 宿泊はジャイアント直 懇親集会は多 集会委員会

フ

申込み 宿泊 費用 定員 日程 下の温泉宿で移動には好位置 0 8 聡宛 郵送、 住所、 東京都千代田区飯田橋2-12 10 25 名 2万30 志賀高原 ホテル ベルグ 1月17日(日)~ 12月20日までに会員番号、 FAX 03-3222-0 氏名、 通信、 FAX、メールで高橋 ⊠syukai@jac.or.jp $\overline{7}$ 102-0072 現地集合・現地解散 0 0 円 電話等を明記し、 懇親会費等含む 19 日 (火) 宿泊費、 9

ため生年月日を通知願います。

参加申込者には詳細案内をお送

なお、

傷害保健加入の

▶第11回ロングトレイル・フォ

I

参加ください。 イル」の体験会と合わせて、ぜひご をお持ちの方は、「広島湾岸トレ トレイル・ウォーキングに関心 広島支部ロングトレイル研究会

会場 日時 岸 ト 18 時 時 30 11月28日仕フォーラム= オ (分~16時30分 レイル体験会=6コー ーラム =広島市安芸区 20 時。 .発時間はコースごと。 同29日田広島湾 交流会= 13

ますとともに、

関係各位に心より

訂正並びに追加させていただき

詫び申し上げます。

(『山岳』編集委員会

会費 サンビア・アキ 区 流会=4000円、 フォーラム=50 民文化センター 交流会=安芸農 1 体験会= 0 **協会館** F 円 ホ 交 1

定員 交流会=先着60 5 0 0 円 =先着150名 フォーラム=先着30 名 体験会 0名

★問 合せ・申込み mugenn@aqua.ocn.ne.jp 090-4890- $\begin{array}{c}
 2867 - 3502 \\
 \hline
 2 \end{array}$ 0 1 4 5 1 (田川) (土居) $\begin{array}{c}
 0 \\
 8 \\
 0 \\
 \hline
 1 \\
 9 \\
 2 \\
 0
\end{array}$ (藤川 0 9 0 1 9 4

訂正とお詫び

武著 南井英弘会員でした。 が欠落しておりました。 Alpine Journal 2014』の執筆者名 正しくは「3万円」の誤りでした。 の288頁、 。3000円」となっておりますが、 『山岳』第110年 また、同欄の301頁、 『真昼の星への旅』 「図書紹介」欄の水越 (2015年 の定価が

	ネ	パール大地	震救技	爰募金集詞	計表 8.	/31到着分まで	
口座別		入金				※2 出金	
	日本口	山岳会口座	% 1	山岳6団体		計	
寄付者別	件数	金額			件数	金額	
日本山岳会会員	380	6,579,576			380	6,579,576	
会員以外	520	7,160,775	1	1,000,000	521	8,160,775	
(会員以外の内訳)							
·労山	58	708,305	1	1,000,000	59	1,708,305	
・旅行社(アルパインツアー他)	17	166,903			17	166,903	
・日本ヒマラヤ協会	13	115,000			13	115,000	
·HAT-J	4	184,936			4	184,936	
・所属団体名記載なし	428	5,985,631			428	5,985,631	
計	900	13,740,351			901	14,740,351	10,032,244

ネパール大地震救援 募金は集計中ですが、 中間報告を行います。 山岳6団体から の入金分は、今後も増加する。

出金額は、ランタン、ロールワリン **%**2 への贈呈額と送 金手数料。

8月7日 送金額 10,029,600 振込み手数料 2,644

500本限定

特別仕様 日本山岳会創立110周年記念プロトレックの領布

創立100周年に続き、カシオ計算機のプロトレック最新モデルを記念ウオッチとして販売いたします。ご希望の方は この機会にぜひお申し込みください。期間限定ですので、ご注意ください。

- ●領布価格 30.000円(税・送料込み) <メーカー希望小売価格 45.360円(税込み)>
- ●申し込み期間 2015年10月14日~11月30日 (支払い締め切り 2015年12月11日)
- ●申し込み方法

①雷話での申し込み フリーダイヤル 0120-37-2244 受付:10時~17時(土・日・祝日除く)

②FAXでの申し込み FAX 03-3585-0635

③eメールでの申し込み jac-support@scepcom.co.jp

④はがきでの申し込み 〒102-0081 東京都千代田区四番町5-4 サンビューハイツ四番町 日本山岳会 ※申し込み後、記念ウオッチ事務局から1週間前後で振込用のご請求書を郵送いたします。支払期限までにお振 込みください。郵便が届かない場合、申し込みは完了しておりませんので記念ウオッチ事務局までお問い合わせ ください。

●申し込み記載事項

下記必要事項をお知らせください。

- ①日本山岳会 会員番号 ②血液型(刻印必要な場合) ③名前
- ④届け先住所(国内のみ) ⑤電話番号 ⑥刻印 要/不要 ⑦数量 インターネットでの申し込みを希望される場合は、eメールにて上記 事項に合わせて【ネット購入希望】とご記入ください。折り返し、申し 込み先のリンク、ユーザー名、パスワードを返信でお知らせいたします。
- ●送金方法 インターネットはクレジットカード決済のみ、その他は 請求書記載の三菱東京UFJ銀行指定口座へお振込みください。
- ●商品の発送 2015年12月中旬以降、順次個別配送いたします。
- ・申込者とお支払い名義は同じにしてください。
- 複数購入の場合も1ヶ所への配送となります。
- お支払い後のキャンセル、刻印内容変更はお受けできません。
- 修理の際にオリジナル部分が通常部品に変わる場合があります。
- ●商品・申し込み方法の問い合わせ

日本山岳会記念ウオッチ事務局

TEL: 0120-37-2244 受付: 10時~17時(土・日・祝日除く)

FAX: 03-3585-0635

eメール: jac-support@scepcom.co.jp

オリジナル仕様

- 1. 会員章マーク(バンド)
- 2. 会員番号等刻印(裏蓋)
- 3. オリジナル化粧箱



n

初田のた

力

1

7

タ

ル

1 ル

 \vdash

プン

ズの

ネ も

パオ

1

PRW-3500-1JF仕様

- ・ソーラー**充電システム**
- -20気圧防水機能
- ・電波受信機能(日本、北米、ヨーロッパ、 中国)
- ・ワールドタイム
- ・日の出、日の入り時刻表示
- ·方位計測機能(磁気偏角補正)
- ·気圧計測機能(260~1,100hPa)
- ·高度計測機能(-700~10,000m)

 \mathcal{O}

方次

足 制限

は

刻

で、

影

か

ね

な

17 \vdash

1

ンブ 方

 \mathcal{O}

が

ッ

グ

]

は

不

使

な

- ·温度計測機能(-10~60°C)
- ·耐低温仕様(-10°C)
- ・LEDバックライト
- 色:ブラック
- サイズ: H56.9 × W53.4 × D14.5mm
- •質量:89g
- ベルト装着サイズ:

14.5~21.5cm



製品情報





日本山岳会会報 山 845号

2015年(平成27年)10月20日発行 発行所 公益社団法人日本山岳会 $\mp 102 - 0081$

東京都千代田区四番町5-4 サンビューハイツ四番町

TEL 東京(03)3261-4433 FAX 東京(03)3261-4441 発行者 日本山岳会会長 小林政志

編集人 柏 澄子

E-メール:jac-kaiho@jac.or.jp 印 刷 株式会社 双陽社

ッラ時 集出ル 席 ツ り ゥ ## 登 1 代を メン Щ

ク 0) 後同 登 パ IJ 井の の清社 頂 工 40 子 大に テ ゾ 周 Þ さん ンジ 年 し山は パ لح ンオ 超 た 1 いやフ ち テ 工 を

65 岳西 の顔部 Ę えた素晴 う若 \mathcal{O} イ 1 グ セ ₹ + レ 7 UIN ル ブ] あるいいか 65 トた。点 山彦戻した ネ で 1 つ + あ 女

か 地 ● ❖ 先月 つ 1 っ震 た。 0 パはカト F 影響を受け ガ かそ O5 IJ の後、 ン不 輸

新

制

報定は

自 旅

由

 \mathcal{O}

道に

ズ

汀